

# 純正オーディオ リモコン インストールマニュアル

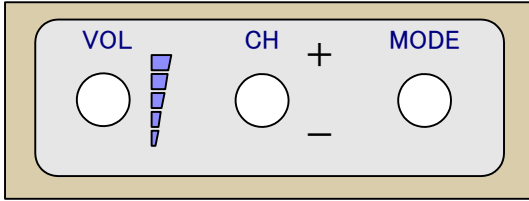
## オデッセイ 用 RB-1, 2

「純正オーディオリモコン」をご用命頂きまして、ありがとうございます。  
シロートの拙い工作物ですが、その辺りは笑って許してくださいませ。  
楽しいカーDIYの一つとして、お楽しみ頂けると幸いです。

2005/6 M相良

### 取り付け時の注意

1. 電装系のDIYは誤配線があると、最悪出火等の可能性が有ります。  
説明を良く読んで、トラブルの無いようにお気をつけ下さい。
  2. エアバックが標準装備されている為  
センサーが活着ている間に、不要なショックを与えると、エアバックが作動したり  
非常に危険を伴います。  
  
※必ず BATTのマイナス端子を外し。3分以上待ってから作業して下さい。
  3. ご自分での取り付けに自信がない場合、有る程度のスキルをお持ちの方と  
一緒の作業をお勧めします。
  4. 個人的にお分けする物です。製品保証等、一般の製品に有する保証関係は、  
いっさいありません。その分、お安いと言うことでご理解下さい。  
  
※誤接続以外の問題で、本体の初期動作不良が認められた場合のみ  
交換をいたしますので、ご連絡下さい。
  5. ディーラー、カー用品店等への取り付け依頼は、おそらく断られると思います。(爆)
- ◎上記を怠ったため、発生した 問題・事故 等につきましては、作業される方の  
責任の範囲内とさせていただきます。  
その点の保証等はいっさいいたしかねます。ご了承下さい。



## 「 SWパネル部 」

ステアリングリモコンと同一の動作となります。  
切り替え時の制限事項は、ハンドルリモコンと同じです。

※TVモードを抜けると インパネSWでないと TVモードに出来ません。

シールド線は長めにしています。  
ご自分の好みに設置位置を設定してください。  
マジックテープを利用すると、使用時の移動も出来ると思います。

### 内容の確認

1. ユニット本体。  
黒のプラケースにSWが取り付けられています。  
シールド線が出ており、シールド線の先端は 赤・橙 の線が取り付けられています。  
※ワンタッチカプラでの接続がし易いようにしています。
3. ワンタッチカプラ 2個

### 別途必要な物

1. 取り付け位置に応じた固定具  
両面テープ、マジックテープなどを利用してください。

### 必要な工具

1. プラスドライバー  
・フロントロアパネルを外すために使用
2. プライヤー  
ワンタッチコネクタの取り付けに使用

## 取り付け手順

### 1. 設置位置の決定

センターテーブル等、取り付ける位置を検討します。

### 2. 接続線の取り回し

SWユニットから、ハンドルコラムの上部までハーネスを引き込みます。

### 3. 接続

指定したカプラへ2本接続

以上です。

### 1. 設置およびコードの引き回し

**エリシオンでの設置例です  
オデッセイの場合もほぼ同じですので  
参考にして下さい**



SWユニットの設置位置を決めます。

※ 画像のユニットはプロトタイプのため異なります。



運転席下のガーニッシュカバーを外します。

クリップではまっているだけのため、引き上げれば外すことができます。



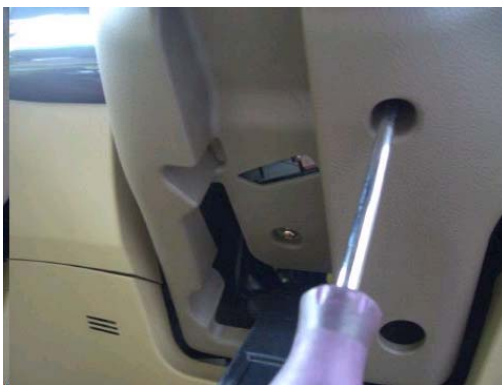
シールド線の中に通していきます。



足下から、ハンドル横まで引き込みます。  
必要に応じて、カバーを浮かせてください。  
※戻す際に噛み混まないよう注意



ハンドルコラムカバーを外します  
まず上の右のツメを外します。  
うまく外れない場合、横にある 小さな穴から細いピンを差し込むと外しやすいかもしれません  
同様に左側のツメも外しておきます。  
ココでは手前側の2カ所



ハンドル下部に 2本ビス止めされています。



下部のカバーを押さえつつ、奥側のツメを2つ外します。





上部のカバーが外れたら、指定のカプラを引き抜きます。

13P または 5P のカプラです



ハーネスの保護テープを少し剥き、接続しやすくします。

橙を 空へ ①  
赤を 若葉へ ②

装備によって、カプラが若干異なります。  
線色で探してください。

13Pの場合

□□□■□□□□  
□□□□□①②□

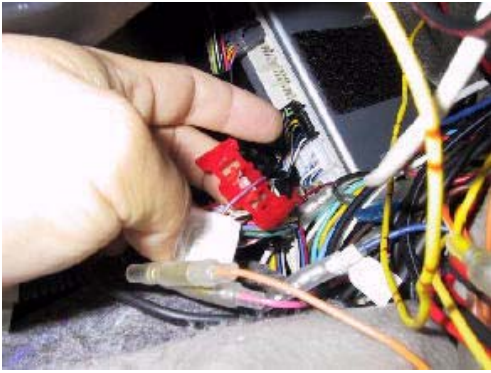
5Pの場合

□□□①②

※抜いたカプラのコード側から見てます

あとは、カバー類を元に戻すだけです。

先に、動作チェックをお勧めします。



## ワンタッチカプラの使用例



## ワンタッチカプラの使用法

・ワンタッチカプラは、配線の割り込みに使用します。

1. 溝が左右に切つてある方に、元の配線をかませます
2. プライヤーで、片側をかしめます。
3. 割り込ませる配線をもう一方にかませます。
4. しっかり、かしめて 完了。

※ 黄色の配線が、ECUのハーネス  
青の配線が ユニットの配線  
に相当します。

※ 非常に手を入れずらい、狭いところでの作業になりますが  
コードを斜めに挟んでしまったり、プライヤーで挟んで  
しまったりなど、十分 注意しましょう。

※ ここで、元のハーネスを切断等してしまうと  
走行不能になるおそれもあります。  
十分、注意してください。